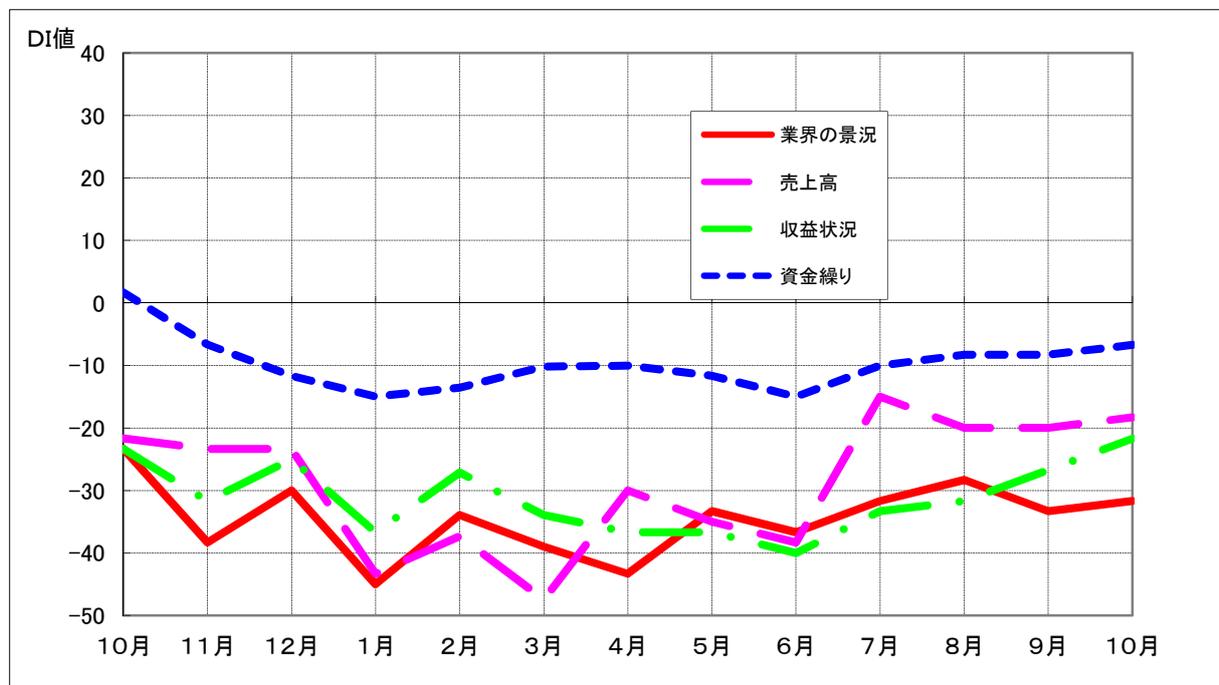


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成26年10月～平成27年10月

単位:ポイント



	H26			H27									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
業界の景況	-23.3	-38.3	-30.0	-45.0	-33.9	-39.0	-43.3	-33.3	-36.7	-31.7	-28.3	-33.3	-31.7
売上高	-21.7	-23.3	-23.3	-43.3	-37.3	-47.5	-30.0	-35.0	-38.3	-15.0	-20.0	-20.0	-18.3
収益状況	-23.3	-31.7	-25.0	-36.7	-27.1	-33.9	-36.7	-36.7	-40.0	-33.3	-31.7	-26.7	-21.7
資金繰り	1.7	-6.7	-11.7	-15.0	-13.6	-10.2	-10.0	-11.7	-15.0	-10.0	-8.3	-8.3	-6.7

○10月のDI値は前月と比べ、全項目が改善した。「業界の景況」DI値は1.6ポイント、「売上高」DI値は1.7ポイント、「収益状況」DI値は5.0ポイント、「資金繰り」DI値は1.6ポイント改善した。前年同月と比べると、2項目が悪化し、2項目が改善した。「業界の景況」DI値は8.4ポイント、「資金繰り」DI値は8.4ポイント悪化した、「売上高」DI値は3.4ポイント、「収益状況」DI値は1.6ポイント改善した。

10月の連絡員の報告から、製造業においては徐々に業績改善傾向に傾きつつある旨のコメントが目立った。非製造業では、季節変動により商品・サービス需要が左右される報告が多く見受けられた。

今年度のみを見ると、先月まで「収益状況」DI値が対前年同月比で一貫して悪化傾向であったが、ここにきて改善した。しかし「業界の景況」DI値は依然として対前年同月比で悪化傾向にある。先行きを注視する必要がある。

○組合の特記事項からは、一般乗用旅客自動車運送業から、暑い日から一転して過ごしやすいく日々が続くようになったが、これに反比例するようにタクシーの利用者数が減少したとの報告があった。スポーツ用品小売業からは、10月は急に寒くなったのと、メーカーも早い段階で在庫が豊富にあったので、納品がうまく進んでいるとの報告があり、作業工具製造業からは、暖房機器や除雪用品など国内向け季節商品の引き合いも順調な滑り出しとなっている報告があった。季節変動に対応できる業種の強みが読み取れた。